

【前立腺がん検査】(PSA検査)

必ずお読みください

採血前に自転車こぎなど、前立腺を刺激するような激しい運動、射精は避けてください。

PSAは精液が混じることで高値を示します。手を清潔にし、採血を行ってください。

以下の方は 検査対象外 となります

前立腺がん、前立腺の炎症、肥大症すでに病院にかかっている方

ご不明な点などございましたら下記までご連絡ください(平日9:00~17:15)

TEL:0120-82-1213(H.U. POCKeT株式会社)



検査ってどんなことをするの?

PSA(前立腺特異抗原)は前立腺が肥大したり、前立腺がんになると増加する前立腺に特異的な物質です。血中PSAを測定することで前立腺がんの疑いがないかを調べる検査です。



前立腺は男性特有の臓器で、前立腺液(精液の一部)を分泌し、膀胱に続く尿道を取りまくように位置するクルミ程度の大きさの臓器です。近年、高齢化、食生活の欧米化により日本でも前立腺がんが急増してきています。進行は遅く、早期に見つかれば治癒率も高いため、早期発見がのぞまれます。振り分け検査(スクリーニング)としては直腸診、超音波診断、PSA検査の3つがありますが、その中でもPSA検査は採血だけで検査がうけられ、精度も高いため、現在もっとも臨床的に有用性の高い検査です。

前立腺がんの症状

早期の症状はなく、進行すると排尿障害(頻尿、排尿困難)などが出現します。また、骨転移やリンパ節転移により腰痛、背部痛、また下腹部の疼痛の症状が現れることもあります。特に50歳以上の方や、親・兄弟に前立腺がんの人がいる方は注意が必要です。また陰性であっても前立腺がんに罹患していないとはいえません(偽陰性)。前立腺肥大症、前立腺炎などにより、前立腺がんに罹患していないくとも陽性にでることもあります(偽陽性)。

陽性時の2次検査

振り分け検査(スクリーニング)陽性 → 2次検査 前立腺針生検 → CT(コンピュータ断層撮影)・MRI(磁気共鳴画像装置)
骨シンチグラフィーなどで転移などを判定



検査って大切なんですね!



詳しい検査内容は次のとおりです。

[基準値] 4.000ng/mL 以下

[判定基準] 4.001ng/mL 以上を陽性とする

[検体] 血液200μl

[必要日数] 約2週間 休日を含む場合、必要日数よりかかる場合があります

[保存] 室温

[郵送方法] 郵便、受付票と検体を同封してください

※受付票には、住所、氏名、電話番号、生年月日、年齢、性別、アンケートにお答えください。

検査は株式会社日本医学臨床検査研究所が行います。

